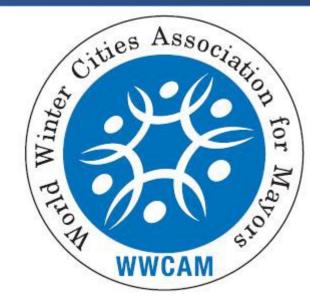
第20回世界冬の都市市長会議①

■会議・関連イベント開催期間 2024年12月17日(火)~21日(土)



■世界冬の都市市長会 「冬は資源であり、財産である」というスローガンの下でまちづくりを学び合う、世界9カ国22都市が会員となっている国際ネットワーク

第20回世界冬の都市市長会議②

- ■参加都市等 会員都市(5カ国8都市)のほか、 国内外の非会員都市・団体も参加予定
- ■会場 札幌コンベンションセンター



▲第17回市長会議(2016年・札幌)

- ■メインテーマ 「冬の都市の新たな可能性~持続可能な社会の実現~」
- ■特別テーマ 「冬の都市におけるGX」

第20回世界冬の都市市長会議③

■関連イベント ウインターシティーズ・ ショーケース(19日~21日)



▲ウインターシティーズ・ショーケース (第17回市長会議、2016年・札幌)

札幌国際芸術祭との連携企画展 (17日~19日) ※16日午後6時からプレオープン



▲札幌国際芸術祭2024

第20回世界冬の都市市長会議④

■関連イベント 冬の都市フォーラム(21日) 東京海洋大学名誉博士・客員教授の さかなクンによる、地球環境に関する 講演



▲さかなクン

ビジネス交流会(18日)

会員都市の企業と札幌・北海道の企業 の交流を図る企業向けイベント

●「第20回世界冬の都市市長会議」の札幌開催について

札幌市において、12月17日(火)から21日(土)まで、「第20回世界冬の都市市長会議」を開催します。

この会議は、「冬は資源であり、財産である」というスローガンのもと、札幌市の提唱により 1982 年に第1回市長会議を札幌で開催したことが始まりで、世界中の冬の都市が集まり冬のまちづくりについて議論する国際会議です。

また、この期間中、市民向けの関連イベントや、企業向けのビジネス交流会を合わせて開催します。

この機会を通して、積雪寒冷地の都市ならではの強みや魅力を、あらためて世界に向けて発信してまいります。

1 「第20回世界冬の都市市長会議」について(日程の詳細は別添参照)

- (1) 会期:12月17日(火)~21日(土)
- (2) 会場:札幌コンベンションセンター(白石区東札幌6条1丁目) ほか
- (3) 参加予定都市 ※11月28日現在

/ <u> </u>	
会員都市(5カ国・8都市)	非会員都市等(7カ国・7都市)
・中国: 長春、瀋陽 ・フィンランド: ロヴァニエミ ・日本: 札幌	・フィンランド:タンペレ ・フランス:アンギャン=レ=バン ・モロッコ:ラバト
・モンゴル:ウランバートル - ファチョン インジェ テベク ・韓国:華川、麟蹄、太白	など

(4) 会議テーマ

メインテーマ : 冬の都市の新たな可能性~持続可能な社会の実現~

特別テーマ : 冬の都市におけるGX (グリーントランスフォーメーション) サブテーマ : 冬の都市における環境施策、冬の都市における都市開発 トピック : 冬の都市における観光施策、冬を活かした文化芸術、

冬の都市におけるエネルギー

(5) 主な会議プログラム

①分科会

各都市が、サブテーマに関する事例発表・議論を行う。札幌市は「冬の都市における環境施策」と「冬の都市における都市開発」について発表を行う。

②政策研究会

行政実務者のほか、企業や学術研究者等が参加し、トピックに関する事例発表・ 議論を行う。札幌市は「冬を活かした文化芸術」について発表を行うほか、北海 道大学より「冬の都市におけるエネルギー」に関する発表を行う。

- ③特別テーマ「冬の都市におけるGX」に関する講演 札幌・北海道が進めているGXに関する取組を紹介、共有し、冬の都市に共通する エネルギー課題について考える機会とするため、デンマーク大使館や北海道大学 などの関係者より講演を行う。
- (6) 会議の傍聴について
 - 一部を除き、事前申し込み不要で傍聴可。オンライン配信も実施予定。

- 2 市民向け関連イベントについて
 - (1) ウインターシティーズ・ショーケース
 - ①日時:12月19日(木)~21日(土)午前11時~午後7時

(初日は午後3時から、最終日は午後5時まで)

- ②会場:札幌駅前通地下広場(チ・カ・ホ)「憩いの空間」
- ③内容:会員都市や市長会議参加都市を紹介するPR展示などを行う。
- ④取材について

12月12日 (木) までに下記お問い合わせ先までご連絡いただくほか、札幌駅前通まちづくり会社に取材届 (https://www.sapporo-chikamichi.jp/download/) をご提出ください。

- (2) 連携企画「札幌の冬を変える!札幌国際芸術祭の10年を振り返る」
 - ①日時:12月17日(火)~19日(木)正午~午後8時

(16日(月)午後6時からプレオープンを予定。最終日は午後6時まで。)

- ②会場:札幌文化芸術交流センター1階「SCARTSモールA・B」(中央区北1西1)
- ③内容:札幌国際芸術祭の歴史と、冬に展開したプログラムをパネル展示で紹介する。
- ④取材について

12月12日(木)までに下記お問い合わせ先までご連絡ください。

- (3) 冬の都市フォーラム
 - ①日時:12月21日(土)午後2時~午後4時(受付:午後1時~午後1時50分)
 - ②会場:共済ビル6階「共済ホール」(中央区北4西1)
 - ③内容:東京海洋大学名誉博士・客員教授のさかなクンによる地球環境に関する講演 などを行う。
 - ④定員:先着600人。(11月28日時点で申込が定員に到達)
 - ⑤取材について

12月12日(木)までに下記お問い合わせ先までご連絡ください。

3 企業向け関連イベントについて

- (1) 名称:冬の都市見本市「ビジネス交流会」
- (2) 日時:12月18日(水)開催時間は調整中
- (3) 会場:札幌コンベンションセンター(白石区東札幌6条1丁目)
- (4) 内容:会員都市の企業と札幌・北海道の企業の参加によるビジネス交流会を開催。
- (5) 参加予定企業: 調整中
- (6) 取材について

12月12日(木)までに下記お問合せ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

(第20回世界冬の都市市長会議の開催に関すること)

総務局国際部交流担当課 佐藤・伊藤 電話:211-2032

(連携企画に関すること)

札幌国際芸術祭実行委員会 藤崎・櫻井 電話:211-2314

(企業向け関連イベントに関すること)

経済観光局経済戦略推進部経済戦略推進課 村松・阿部 電話:211-2362

1 第20回世界冬の都市市長会議スケジュール

会場:札幌コンベンションセンター(白石区東札幌6条1丁目) ※傍聴可能およびオンライン配信実施予定:下線の項目

2024年12月17日(火)

10:00~10:45	総会(会員都市向け)			
11:00~11:20	開会式			
	開会あいさつ 札幌市長、参加都市の紹介 等			
11:20~11:30	記念撮影			
13:30~15:30	分科会(会員都市等からの事例発表、議論)			
	・冬の都市における環境施策			
	・冬の都市における都市開発			
16:00~17:00	環境保全に関する行動目標の中間報告			

2024年12月18日(水)

10:00~12:00	政策研究会①(会員都市等からの事例発表、議論)
	・冬の都市における観光施策
	<u>・冬を活かした文化芸術</u>
13:45~14:30	政策研究会②(会員都市等からの事例発表、議論)
	<u>・冬の都市におけるエネルギー</u>
15:00~17:00	特別テーマ「冬の都市における GX」に関する講演
	・デンマーク大使館・北海道大学からの講演 等

2024年12月19日(木)

10:00~10:40	北海道大学の学生からの発表等
10:40~11:30	全体会議・閉会式
	①会議総括(札幌市長)
	②札幌宣言および札幌市長会議決議の議決
	③会議参加者からあいさつ、会議の感想
	④閉会あいさつ(札幌市長)
12:00~12:30	記者会見(報道機関向け)

※ スケジュールは 11 月 28 日現在の予定であり、今後変更となる可能性があります。

2 世界冬の都市市長会について

(1) 概要

「冬は資源であり、財産である」というスローガンの下、世界中の冬の都市が集まり、 冬の技術や経験、取り組みを学び合うための国際ネットワーク。昭和 56 年 (1981 年) に札幌市が「北方都市会議」設立を提唱し、翌年に第1回市長会議を札幌市で開催した のが始まり。平成16 年 (2004 年) には冬の課題を抱えるより多くの都市と「快適な冬 のまちづくり」に関する課題について話し合うために、会員の対象範囲を拡大し、名称 を「世界冬の都市市長会」に変更した。

(2) 会員都市について

①参加資格:積雪または寒冷という気候条件の下でまちづくりを行っている都市

・積雪の基準:1年間のうちで、積雪量の最大値がおおむね 20cm 以上

・寒冷の基準:1年間のうちで、最も寒い月の平均気温がおおむね0度以下

②現在の会員都市:9カ国・22都市

・カナダ: ウィニペグ、エドモントン

・中国:長春、大慶、ハルビン、ジャムス、吉林、鶏西、牡丹江、チチハル、瀋陽

・エストニア: ヴィームシ ・フィンランド: ロヴァニエミ

· 日本: 札幌

・モンゴル: ウランバートル・韓国: 華川、麟蹄、太白

・ロシア:マガダン、ノリリスク、ノボシビルスク

・アメリカ: アンカレッジ

(3) これまでの市長会議開催都市

会議名(開催年)	開催都市	会議名(開催年)	開催都市
第1回市長会議(1982)	札幌	第11回市長会議(2004)	アンカレッジ (アメリカ)
第2回市長会議(1985)	瀋陽(中国)	第12回市長会議(2006)	長春(中国)
第3回市長会議(1988)	エドモントン (カナダ)	第13回市長会議(2008)	ヌーク(グリーンランド)
第4回市長会議(1990)	トロムソ (ノルウェー)	第 14 回市長会議(2010)	マールドゥ (エストニア)
第5回市長会議(1992)	モントリオール (カナダ)	第 15 回市長会議(2012)	ウランバートル (モンゴル)
第6回市長会議(1994)	アンカレッジ (アメリカ)	第16回市長会議(2014)	華川(韓国)
第7回市長会議(1996)	ウィニペグ (カナダ)	第17回市長会議(2016)	札幌
第8回市長会議(1998)	ハルビン(中国)	第 18 回市長会議(2018)	瀋陽(中国)
第9回市長会議(2000)	ルレオ/キルナ (スウェーデン)	第19回市長会議(2021)	ロヴァニエミ (フィンランド)
第10回市長会議(2002)	青森	第20回市長会議(2024)	札幌